

部署	専務理事	氏名	宅間 稔
----	------	----	------

(1) 概要

日時	平成29年9月15日(金) 12:00~14:00
場所	千葉代協事務局
出席者	栗田会長、宅間専務理事、東理事(千葉支部)

(2) 議事

議 題
<ol style="list-style-type: none"> 1. 9/8 三役支部長会での意見について <ul style="list-style-type: none"> ● 何故委員会を6回開催しなくてはならないのか? 2. 下記会の役割について <ul style="list-style-type: none"> ● 理事会、三役会、各委員会、支部役員会 3. 委員会の問題点について 4. ブロック会議(支部連絡協議会)について 5. セミナーについて
協議内容
<ol style="list-style-type: none"> 1. 9/8 三役支部長会での意見について <ul style="list-style-type: none"> ● 何故委員会を6回開催しなくてはならないのか? <p>(ビジョン委員会でのまとめ)</p> <p>委員会は委員会規則の活動以外にも県独自の方針に基づいて行う活動もあり、また支部と県代協とのパイプ的な活動も含まれているので、今迄の年間4回開催では足りない事も考えられる。三役会が年間6回開催予定になっており県との意思疎通を図るには各委員会も年間6回開催が好ましいが委員会によっては必ずしも必要ではない委員会もあるので会議の内容を充実させることで従来通り4回以上の開催義務とした。例えば委員会での協議内容は前回委員会の議事録、三役会との方針に基づき委員長主導の元で運営するべきである。</p> 2. 下記会の役割について <ul style="list-style-type: none"> ● 理事会、三役会、各委員会、支部役員会 <p>(ビジョン委員会でのまとめ)</p> <p>ブロック化するに当たって役割の再確認をした</p> <p>理事会：業務遂行の決定</p> <p>三役会：各委員会からの提言、各支部からの提言を受け運営を考える</p> <p>各委員会：委員会の役割は規則の通りだが担当が明確になっていない部分があり三役会で役割分担や担当を決定していくようにする。理事会へ委員会からの提言を上げる。</p> <p>支部役員会：支部の運営、県と共同しての活動を運営する。支部からの提言を委員会、三役会、理事会等へ上げる。</p> <p>※会長：理事会で決められた事を執行する</p>

3. 委員会の問題点について

(ビジョン委員会でのまとめ)

- 日本代協から降りてきたテーマに追われてしまい、県独自のテーマを率先して行う時間が取れていない
- 委員長は三役と方向性を協議し一致させた上で、そのテーマを委員会で協議し理事会に上げる事だが委員長がテーマを抱え込みすぎている。
- 委員会への各支部の出席率の悪さが原因で活性化が出来ていないため前項の事が起きる
- 委員会は持ち分の活動をする以外に、各委員会が他委員会と横断的に活動する必要がある
- 開催回数の少ない委員会があるので総会時に年間スケジュールを出す事が良いのではとなった
- 委員会議事録を充実することで必ずしも会長、専務理事が委員会に出る必要がないのではとの意見が出た

4. ブロック会議（支部連絡協議会）について

(ビジョン委員会でのまとめ)

- ブロック化は支部活性が目的でありブロック代表委員はそのために任期中は固定する
- 県の方針は、ブロック代表委員を通じてブロック会議上で各支部役員全員に伝わるのでブロック会議に出席する必要がある
- 支部運営規則では役員会は最低2か月に1回行う規則だがブロック会議と兼ねることも可能とする
- ブロック会議の顔合わせを今年度末までに行って貰い総会で承認を取り6月から始動する

決定事項

10月12日の理事会へ前記協議事項を提言

添付書類

なし

次回予定

10月20日（金） 12：00～14：00